

HONDA CRF450R('24) RS-12 レーシングサイクロン

取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

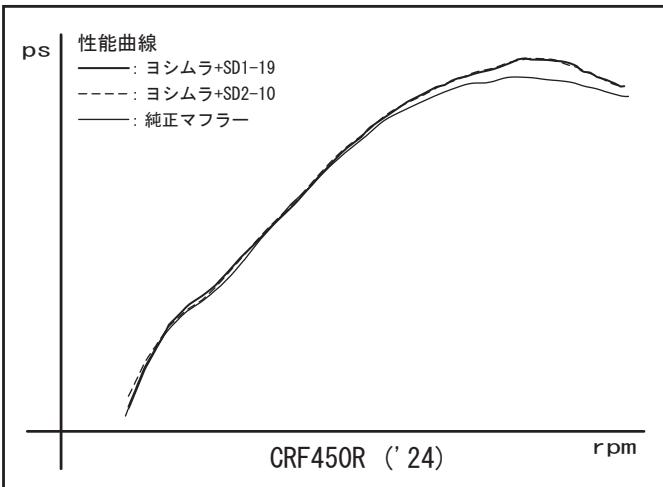
▲危険 忽ると怪我につながる注意事項を示してあります。

△注意 忽ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。

参考 スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

1. 適応車種及び諸元表

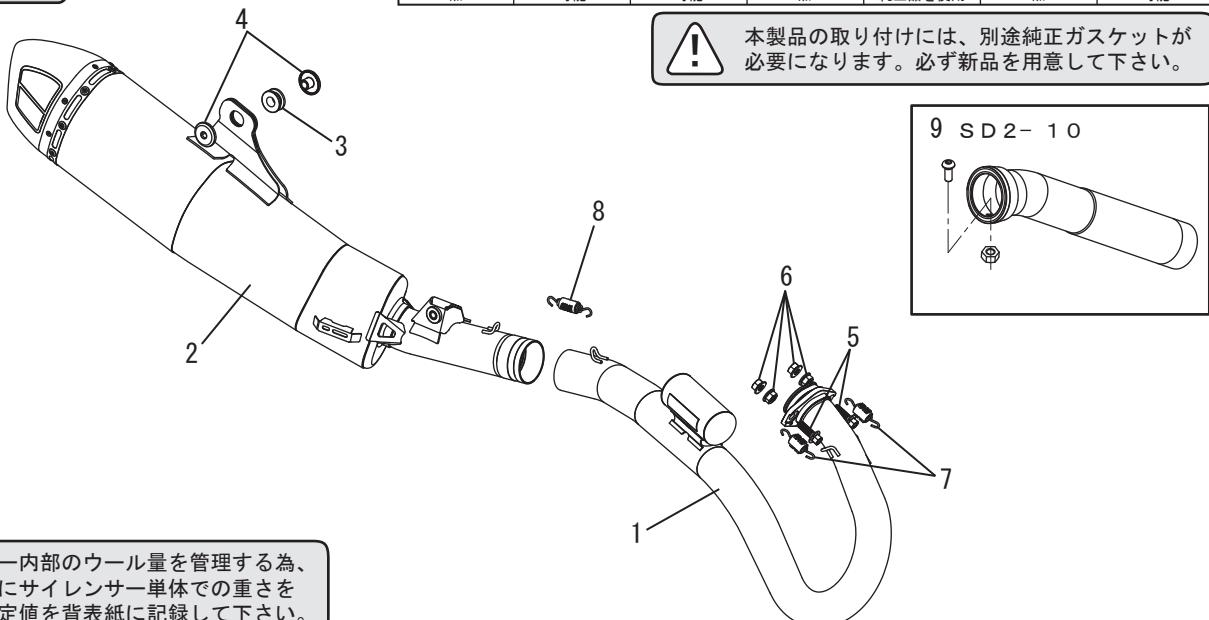
車名	HONDA CRF450R('24)	
素材	ステンレス / チタン / カーボン	
品番	チタンマフラー /チタンサイレンサー	: 1M0-48K-8L80
	ステンレスマフラー /ステンレスサイレンサー	: 1M0-48K-5L50
重量	純正マフラー	: 3.9 kg
	チタンマフラー /チタンサイレンサー	: 3.6 kg
	ステンレスマフラー /ステンレスサイレンサー	: 4.8 kg



2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
無	可能	可能	無	純正品を使用	無	可能

! 本製品の取り付けには、別途純正ガスケットが必要になります。必ず新品を用意して下さい。



! サイレンサー内部のウール量を管理する為、取り付け前にサイレンサー単体での重さを測定し、測定値を背表紙に記録して下さい。

N.O.	品名	数	品番	N.O.	品名	数	品番
1	エキゾーストパイプ (チタン)	1	1M1-48K-8L00	7	マフラー スプリング (ショートフローティング)	2	118-001-0000
	エキゾーストパイプ (ステンレス)		1M1-48K-5L00	8	マフラー スプリング (ミディアムフローティング)	1	118-001-2000
2	サイレンサー (チタンカバー)	1	1M6-48K-8L80	9	サウンドディファイナーアーナード SD2-10	1	1M7-SD2-0100
	サイレンサー (ステンレスカバー)		1M6-48K-5L50	※	サウンドディファイナーアーナード SD1-19 (サイレンサー装着済)	1	1M7-SD1-0190
3	グロメットラバー	1	875-611-1826	※	焼け付き防止剤	1	-
4	段付きアルミカラー	2	859-008-1208	※	スプリング取付工具	1	-
5	六角フランジボルト M8 × 25	2	805-A08-5025	※	ウォッシュプラグ	1	U347PLUG
6	フランジナット M8	4	823-008-1250				

3. 取付方法

△注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. SET 内容を確認して下さい。
2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、ゼッケンプレート、純正マフラーを取り外して下さい。
3. エンジンの排気ポート部に取り付けられているガスケットを新しいものに交換し、⑦マフラースプリング（ショートフローティング）をフランジに取り付けてから、①エキゾーストパイプを純正ナットを使用して仮締めして下さい。
この段階ではエキゾーストパイプにスプリングをかけないで下さい。

△注意 ガスケットは必ずメーカー純正品を使用して下さい。

4. ③グロメットラバー、④段付きアルミカラーを②サイレンサー後側のブラケット部に取り付けて下さい。
(FIG. 1 参照)

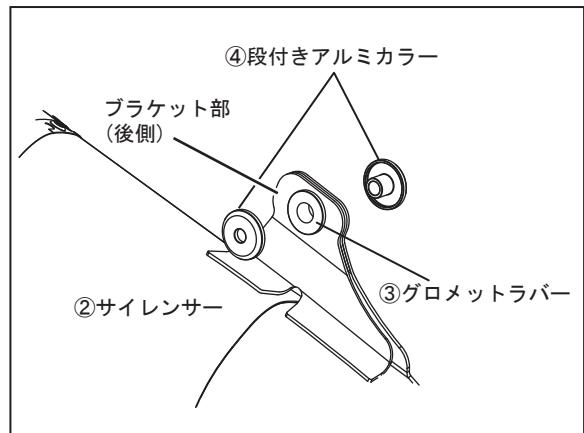


FIG. 1

5. 付属の焼け付き防止剤を②サイレンサーのフロント側内面に塗布し、均等に広げて下さい。
次に、②サイレンサーを①エキゾーストパイプに取り付け、②サイレンサー前側のブラケット部を車両取り付け位置に合わせ、純正ボルトを使用して仮締めして下さい。
(FIG. 2 参照)
6. ②サイレンサー後側のブラケット部を車両取り付け位置に合わせてから純正ボルト、ワッシャを使用して車両の取付部に仮締めして下さい。

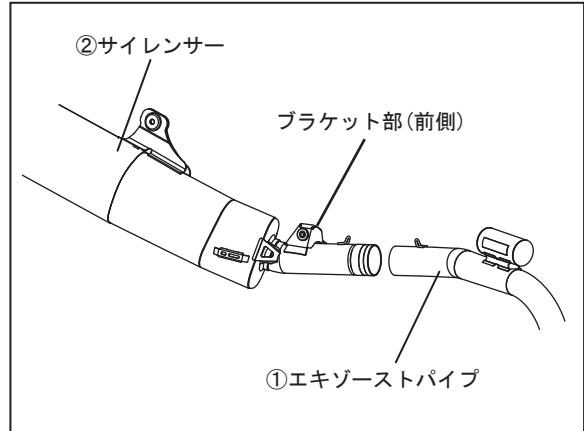


FIG. 2

7. マフラーと車両各部のクリアランスを調整し、仮締めしたボルト・ナットをヘッダーASSY→テールパイプ→サイレンサーの順に規定トルクで締め付けて下さい。

△注意 規定トルク エキゾーストパイプ : 15 Nm
テールパイプ : 23 Nm
サイレンサー : 23 Nm

8. スプリング取付工具を使用して、エキゾーストパイプとサイレンサーに⑧マフラースプリング（ミディアムフローティング）を取り付けて下さい。

▲危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。（怪我をする恐れがあります）

9. スプリング取付工具を使用して、フランジに取り付けた⑦マフラースプリング（ショートフローティング）をヘッダーASSYに取り付けて下さい。

△危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。（怪我をする恐れがあります）

10. マフラーと車両各部との間に充分なクリアランスが確保され、干渉していない事を確認して下さい。クリアランスが確保できない場合は締め付けたボルト・ナットを緩め、クリアランスを確保できる位置に再度調整して下さい。

11. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

△注意 エンブレムの色落ちの原因になりますので、中性洗剤以外は使用しないで下さい。

12. ゼッケンプレートを取り付けて下さい。

13. 暖気運転を行い、排気漏れがないことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルト・ナットの増し締めを行って下さい。

4. サウンドディフューザーの付け替え

14. レギュレーション等に応じて、サイレンサーに取り付けられているサウンドディフューザーを音量に合ったものに付け替えて下さい。

サウンドデフューザー組合せ (表紙パワーグラフ参照)	2024年式
サウンドデフューザーSD2-10	111.7dB
サウンドデフューザーSD1-19 (サイレンサー装着済)	113.7dB

△注意 補充部品をご購入される際、一部の部品はU.Sヨシムラ製部品ではなく、ヨシムラジャパン製部品となります。見た目が異なる場合もありますが、ご了承下さい。



HONDA CRF450R('24) RS-12 レーシングサイクロン

5. スタッドボルト取り外し方法)

△注意 ※排気ポート部のスタッドボルトが曲がったり損傷したりした場合は、以下の取り外し手順に従ってください。
※このキットにはエキゾーストパイプ組み付け用に六角フランジボルトM8×25が含まれていますが、新品のメーカー純正スタッドボルトに交換することを推奨します。

- 付属の⑥フランジナットM8を使用して、フランジを外側に向けてナットに取り付けて下さい。
(FIG. 3参照)

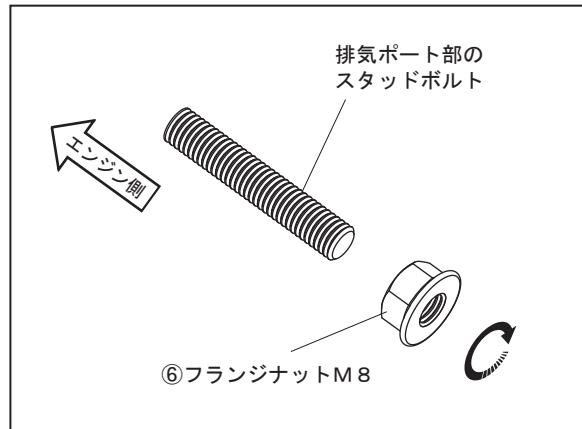


FIG. 3

- 手順1で取り付けたフランジナットM8とフランジ面を合せるように、2個目の⑥フランジナットM8を取り付けます。
次に、12mmレンチを2つ使用して、2個の⑥フランジナットM8を締めてロックして下さい。
(FIG. 4参照)

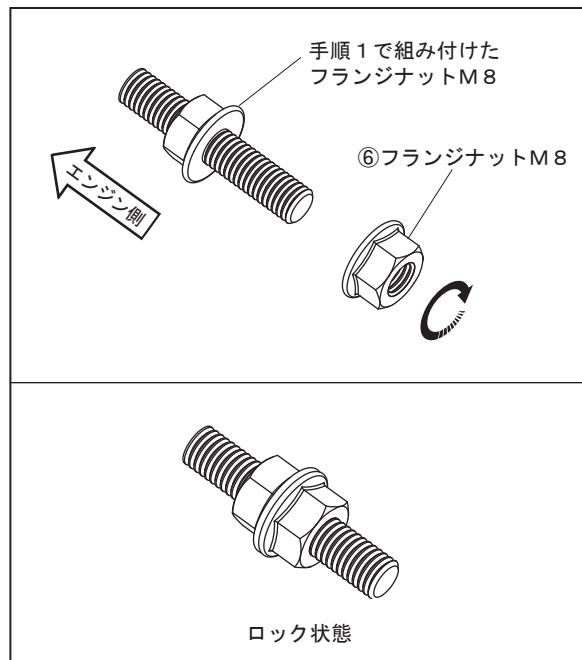


FIG. 4

- 12mmレンチを使用して、排気ポートに近い方の⑥フランジナットを慎重に反時計回りに回して、エンジンからスタッドボルトを取り外します。
もう一方のスタッドボルトについても同じ手順を繰り返して下さい。
(FIG. 5参照)

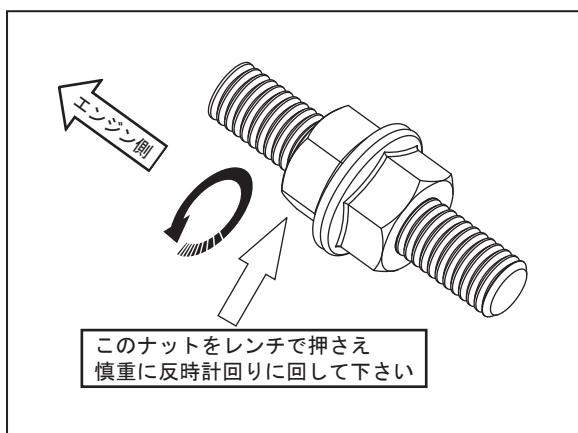


FIG. 5

- エンジンの排気ポート部に取り付けられているガスケットを新しいものに交換し、⑦マフラースプリング（ショートフローティング）をフランジに取り付けてから、①エキゾーストパイプを⑤六角フランジボルトM8×25を使用して仮締めして下さい。
この段階ではエキゾーストパイプにスプリングをかけないで下さい。

- 2ページ『3. 取付方法』の手順4より作業を進めて下さい。

!重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのお問い合わせ窓口までご連絡下さい。

!危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。

※エンジン停止時に空吹かしをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

!注意

※取付け、取扱の不注意による返品は、固くお断り致します。

※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

●レース車検時の注意

※この商品のサイレンサーは、組み立て時の都合上グラスウールを収縮させております。この為、装着後すぐに音量測定を行うと本来の性能を発揮できずに、車検に合格しない可能性があります。

サイレンサー内部に熱が入ることによりグラスウールが拡散し本来の消音性能を発揮するので、数十分間走行をした後音量測定を行ってください。尚、一度グラスウールが拡散すれば後はこの限りではありません。

●ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行ない、マフラー各部の点検(変形、キズ、車体との干渉等)を行って下さい。

※サイレンサー内部のグラスウールは消耗品です。グラスウールが消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンにご連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

※サイレンサー単体の重量が、新品時（あるいはリメイク直後）よりも50g以上軽くなっている場合には、ウールが飛散して本来の消音性能を発揮できない状態になっている場合があります。定期的にサイレンサー単体の重量を測定し、リメイクすることをお勧めします。価格についてはお問い合わせ下さい。

重さ/日付	新品時	リメイク直後	リメイク直後	リメイク直後	リメイク直後
	g/ . .				

●保証について

※本製品はレース用パーツのため保証対象外商品です。

(株)ヨシムラジャパン 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

マフラー/リメイクのご案内

・マフラー/リメイクのご案内



- ・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせのご案内

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

